







# 陸奥の炎を全国へ

## 教養セミナーから学んだもの

### 宮入宗乗



「陸奥の炎」は、昭和51年12月、文芸春秋社から刊行された。著者は、宮入宗乗氏である。氏は、昭和51年、文芸春秋社主催の「教養セミナー」に参加し、その中で、この小説の存在を知り、読んだ。氏は、この小説を、非常に興味深いと感じ、その内容を、この「青通信」に、紹介しようと思った。氏は、この小説が、戦時中の東北地方、陸奥地方の状況を、リアルに描き出していると感じ、その中で、人々の苦しみや、希望、そして、戦後の復興への情熱が、よく表現されていると感じた。氏は、この小説が、単なる戦争小説ではなく、人々の生き生きとした姿が、よく描かれていると感じ、その点に、非常に感銘を受けた。氏は、この小説が、戦時中の東北地方の状況を、リアルに描き出していると感じ、その中で、人々の苦しみや、希望、そして、戦後の復興への情熱が、よく表現されていると感じた。氏は、この小説が、単なる戦争小説ではなく、人々の生き生きとした姿が、よく描かれていると感じ、その点に、非常に感銘を受けた。

### 宗教法人入門



### 宗教団体とは何か

倉田 厳 円

「宗教法人入門」は、昭和51年12月、文芸春秋社から刊行された。著者は、倉田厳円氏である。氏は、この本が、宗教法人の基礎知識を、わかりやすく解説していると感じ、その点に、非常に感銘を受けた。氏は、この本が、宗教法人の基礎知識を、わかりやすく解説していると感じ、その点に、非常に感銘を受けた。氏は、この本が、宗教法人の基礎知識を、わかりやすく解説していると感じ、その点に、非常に感銘を受けた。氏は、この本が、宗教法人の基礎知識を、わかりやすく解説していると感じ、その点に、非常に感銘を受けた。

「宗教団体とは何か」は、倉田厳円氏の著書である。氏は、宗教団体の定義、種類、そして、その社会的役割について、詳しく解説している。氏は、宗教団体が、単なる信仰の共同体ではなく、社会に対して、さまざまな役割を果たしていると感じ、その点に、非常に感銘を受けた。氏は、この本が、宗教法人の基礎知識を、わかりやすく解説していると感じ、その点に、非常に感銘を受けた。氏は、この本が、宗教法人の基礎知識を、わかりやすく解説していると感じ、その点に、非常に感銘を受けた。

「風の中を歩く」は、酒井大岳氏の著書である。氏は、この小説が、戦時中の東北地方の状況を、リアルに描き出していると感じ、その中で、人々の苦しみや、希望、そして、戦後の復興への情熱が、よく表現されていると感じた。氏は、この小説が、単なる戦争小説ではなく、人々の生き生きとした姿が、よく描かれていると感じ、その点に、非常に感銘を受けた。

「風の中を歩く」は、酒井大岳氏の著書である。氏は、この小説が、戦時中の東北地方の状況を、リアルに描き出していると感じ、その中で、人々の苦しみや、希望、そして、戦後の復興への情熱が、よく表現されていると感じた。氏は、この小説が、単なる戦争小説ではなく、人々の生き生きとした姿が、よく描かれていると感じ、その点に、非常に感銘を受けた。

◆ご案内◆

一頒布のしおり一

- 全巻一括先渡し
- 着本後の郵便振替払
- 高額書籍は分割払いの用意有
- 専門書のご案内

— 基本佛典の拡充 —

## 三寶書院

当書院は今年も書物を通じ仏教興隆に寄与いたすことをモットーにより一層の精選をいたし、今春に御指導御覧の程宜敷くお願い申し上げます。

◆ご案内◆

文書 伝道大事典 全国書刊会刊  
 提示 文書伝道名句の集大成、  
 提示 伝道 文書伝道 一語一句の注釈の  
 句五五五句句を収録、一句一句の典義  
 を示し、簡明な解説と豊富な事例、便利  
 を兼ね、全巻二冊、定価二、〇〇〇円  
 達成の大事典である。B5判、天  
 皮装、表紙上装本、定価二、七〇〇円  
 上装紙製本、定価三、〇〇〇円

アジヤ仏教史 全の巻 成俊出版刊  
 中村元、佐藤一、中村秀友、佐藤氏九  
 インド、六六六、中国、日本、九  
 と全アジヤにおける仏教と国民の関  
 係を、体系的に解説する。定価一、〇〇〇円  
 上装紙製本、定価一、〇〇〇円

完結 佛集  
 曹洞門 必須講義書の集大成、  
 曹洞門 必須講義書の集大成、  
 曹洞門 必須講義書の集大成、

残部僅少!!

※内容見本御希望の方は郵購請求下さい。

〒164 東京都中野区中野3丁目2番1号  
 ☎(03)383-3585 振替 東京 6-122314号